

新年顔合せ【1月1日(月)】

元旦は1階の神棚の前に集まり新年の顔合せを行います。希望者で神様に手を合わせ、今年も良い年でありますようにとお祈りしています。そしてお神酒で乾杯して、年賀状をお配りし、ミカンやお菓子を食べて団らの時間を過ごします。お神酒を飲むと「これから顔が赤くなってポカポカしてくるわ!」と、年賀状に「年賀状かー、有りがたいね。」「あーそだよ、私の娘だよ!」と近い方からの便りに喜んでいました。また施設長から届いた年賀状を読み「畑ね、任せて!」と心強く話されている方もいました。ピアノを披露する方がいて「上手だね!」と褒められ「昔はピアノが出来なくて落ちてから習ったの」と笑顔で話されていました。今回も和みのあつい初顔合せでした。



お誕生日おめでとうございます

93歳のお誕生日 さん
皆さんからの祝福に一言お願いすると「泣いてるの!代わりに行って!」とティッシュで目頭を押されていました。少し落ち着くと「ありがとう、夢にも見なかった。ケーキ美味しい!宜しくお願いします。」と喜ばれていました。写真は「孫に配るんだ!」と嬉しそうにポーズを取っていました。

87歳のお誕生日 さん
お誕生会とお伝えすると「わー嬉しいありがとう!78歳になります」と笑っていました。プレゼントを渡すと「私に?遠慮なく頂きます!」と、ご家族様のプレゼントは「お小遣貯めて買ったんだね、嬉しいね!」言われていました。そして「皆さん有り難うございます」と丁寧にお礼を言われていました。

花のお正月【1月1日(月)~3日(水)】

お正月は、お正月らしい料理や遊びを沢山楽しみ、笑いも多くある時間を過ごしました。まずはお節など食べていただき舌鼓を打たれています。生ちらしなどは「すごいね!」「うま!」「イクラとトビッコのプチプチ感が楽しい!」と普段お出ししていない生物も召し上がって頂いています。認知症が進んだ方には、刺身のネタも一つずつ伝えながら食べていただく、「いくら大好き!」と言葉があたりしすき焼き、寄せ鍋、お赤飯、お汁粉など色々とお出ししました。カルタでは、「ドンドンとるよ」「さーこい」と力が入っていました。「あった、あそこだ、はい!」と、誰よりも多く取る人もいました。「は」の札をズーッと見ていて「花より団子…」の声に合わせて札を取ってニッコリしている方もいました。「アハハ!楽しいな~、いっぱいあるわ!」「もう一回やりたい」と声も上がり、皆さん楽しく参加されています。その他にも天ぷら、すき焼き、寄せ鍋、お赤



鷹栖神社へ初詣【1月6日(土)】



寒さに負けずお参りに行ってきました。神社に着くと「鷹栖神社でしょう!」「護国神社よりもやっぱり親しみがある、守り神って感じ!」と話される方もいて、少し緊張しながらもお参りをしています。鈴をガラガラ鳴らし「良い年でありますように」「健康で過ごそう」「いっぱい美味しいものが食べれますように」などとお祈りされていました。その後は、おみくじを引いて、留守番組の方々にもおみくじを引いて戻ってきました。花では、甘酒と豚汁で迎えると「あっかい!」と喜ばれていました。



花の大新年会 ~1月20日(土)~

お正月もひと段落した中で、入居者様とスタッフの大新年会を開きました。夕方5時から始まる宴会に入居者様もワクワクしながら待っていました。開会には「カンパニー!」と発声を頂き始まり

ました。カウンターの上には、沢山の料理が並び「こんなにあるんだね~、どれ食べようか」「すごいねー」「これもいいね」とお皿いっぱいに乗せられ、無くなれば取りに行かれ「おかわりして太ったらどうしよう」話されていました。お酒を飲む方は一緒に飲んでくれる方を探して歩き、横の方がビールを飲んでいる方がいれば「私が注いであげようか」と笑顔で声を掛けていました。カメラを向けると隣の方に「一緒に撮るよ」と声を掛け、二人でピースされて和気あいあいです。余興のジュティオングやマツケンサンバの歌や踊りを見て「まあー凄いしょ上手!」とよく笑っていました。アンコールも出て盛り上がっていました。最後は さんに万歳三唱で締めさせていただきました。終了後は「この年でこんなにはしゃいじゃうとは思わなかった」と話される方や、スタッフに「準備大変だったね」「今日は楽しませてもらった。ありがとう」と労う方もいて大盛況の新年会でした。



施設長コラム ~能登半島地震~

令和6年の幕開けは大変大きな災害が起り心も震えました。大地震はいつ起きても大変な事ですが、元旦早々からの災害に何とも言えぬ驚きを感じ

ました。今回の地震は深さ16キロ、マグニチュードが2度上がると約1000倍の地震エネルギーが増えることとなります。旭川は、災害が少なく地盤も良い所ですから、平穏なお正月を迎えることに感謝です。グループホーム花は、日本赤十字への義援金や日本GH協会を通じて認知症の方の受け入れを示したところでも、出来る範囲で協力をしてまいります。被災者の方々には心よりお見舞い申し上げます。